

平成 25 年度 政務調査費 先進都市調査報告書

会派名	市政創造
議員名	我妻静夫・岡田健一・山川明・山中正尚・古澤孝市・徳中嗣史・早川昇三
調査実施年月日	平成 25 年 5 月 22 日 (水)
調査先 自治体名等	福岡県 五島市 商工振興課 ・ 水産課
調査項目	1.再生可能エネルギーへの取り組みについて 2.水産業の振興について
調査目的	1. 再生可能エネルギーの現状と再生可能エネルギーを活かした取り組み 2. 水産業振興による漁場生産力の向上、栽培漁業・流通販売体制の推進
報告内容 実施したこと	1 視察先(市町村)の概要 人口 : 40,648 人(H25.4.1現在) 行政面積 : 420.87 km ² 2 視察内容 (1)再生可能エネルギーへの取り組みについて 再生可能エネルギーの現状について 起業支援補助について (2) 水産業の振興について 漁場生産力の向上について 栽培漁業の推進について 多様な流通販売体制の推進について
感想(まとめ) 本市へ生かせること等	1. 再生可能エネルギーの取り組み 再生可能エネルギーの現状:五島市では、洋上風力発電機1基、陸上風力発電機 12 基、太陽光発電機 34 基、水力発電機 1 基の再生可能エネルギーを導入しており、その他、電気自動車 93 台、急速充電基 15 基があり、再生可能エネルギー自給率は推計値で 46.7%となっています。本市では、現在1基の風力発電機と入江温水プールや学校などで太陽光発電システムを機導入しております。今後、メガソーラーなどの誘致が計画されていることから将来の低炭素社会に向けた取り組みにおいて、五島市のような再生可能エネルギーの取り組みを参考に行きたいと考えます。 再生可能エネルギーを生かした観光・起業支援:五島市では、家庭用太陽光発電の販売やアフターサービスの事業、観光に関するコーディネート、土産品の開発事業など、再生可能エネルギーの推進や観光などに必要な知識と理解を有する人材の育成事業などを起業する方を対象に、起業支援補助金制度を実施し、H25 年度から現在まで 12 名の新規雇用が生まれています。本市でも、緊急雇用対策事業を行っていますが、五島市のような取り組みについても参考に行きたいと考えます。 2. 水産業の振興 五島市の水産業は、磯やけの進行等により水産資源が減少し、魚価の低迷、燃料費の高騰等により漁業経営が年々厳しい状況になっていました。また、漁業者の減少や高齢化による漁業生産の減少を防ぐための取り組みを国、県とともに支援を行ってきました。このような中、漁礁や増殖場の整備事業の取り組みを行い、大小多くの島に囲まれた自然の漁場を活かし平成 8 年からマグロの養殖が大手資本の参入が進み世界初の完全養殖種苗を用いた中間育成の商業化が行われています。本市に於いても今年 4 月より M ランドが供用開始をすることから、周辺海域の漁礁や増殖場の整備が重要と思います。今後、五島市のような取り組みを参考に行きたいと考えます。 また、多様な流通販売体制の推進では、多様化した流通において、直接取引やインターネット等による販売を推進し、マグロの取引についてはインターネットで行われていました。本市に於いても、ホタテのブランド化などに取り組んでいることから、五島市のようなインターネット等の取り組みを参考に行きたいと考えます。